

報告に入る前に、彼が先づ厳正なる自己批判をする。これに彼が南東地方評議会からの報告を  
理解する能くするであらう。

所謂河上氏一派の労働党解党運動は、全国的に見て党及組合組織の相違。運動の興へに  
が、殊にこの運動の発祥地であり、中心地であつた南東地方の旧労働党支持組合の蒙つた  
精神的痛手は可なり甚しかつた。これが一般労働者からかつかつたに起つた。全国的統一運動  
との合同問題は、或る意味に於て労働党系組合の全国的統一運動への推進と云ふ一方、  
或る程度に於てこの組合の障礙ともなつた。

だが合同が不可避の趨勢であるといふ見直しを持つた党本部は、特に労働組合対策部は、  
各地方組合の中核分子と緊密な連絡の下に、断乎なる決意と高揚する準備を以つて、遂に  
一切の困難と障害を克服して労働党系労働組合の全国的統一に成功した。

これに引続き各地方評議会の創立大会が各地に挙げられた。我が南東地方評議会は昨年四月  
月十二日に創立準備会を結成して以来、一ヶ月後の五月十三日に創立大会を挙行した。

旧評議会の再建と大正労働党の確立を目標とする日本労働組合総評議会を結成して以来、  
だが、党合同問題を繞る組合間の意見の不統一と意識の疎隔は、新案に對する一八時勢  
と云つて漸次表面化した。果せるか不この態度は昨年七月の労働党最後の  
大中央委員会の席上合同反対派の退場と云つて暴露し、創立日決まれば評議会を合衆の基礎に確  
入非た。せしめてこの紛糾は其の儘技術が南東地方評議会に反映したものであつた。

政治的指導部が喪失し、政治的意見の一致は、政治的意見の一致は、政治的意見の一致は、  
は失して政治的意見の対立は、政治的意見の対立は、政治的意見の対立は、  
か、加へて組合組織と財政の貧弱は、我々を甚しく消滅的組合主義者たらしめた。